



株式会社 アサント

【東証一部 証券コード6073】

# 会社説明資料



2015年2月21日

東京IPO IRセミナー

# 会社概要



社名	株式会社 アサンテ
設立	1973年9月(創業1970年5月)
代表者	代表取締役社長 宗政 誠
本社所在地	東京都新宿区新宿1丁目33番15号
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 白蟻対策、湿気対策、地震対策、リフォーム、太陽光発電</li><li>■ 事務所・飲食店を中心とした害虫・害獣防除</li></ul>
事業所	72カ所(支店：13カ所 営業所：55カ所 その他：4カ所)
資本金 (2014年3月期末)	11億円
従業員数 (2014年3月期末)	914名(含む 嘱託等)



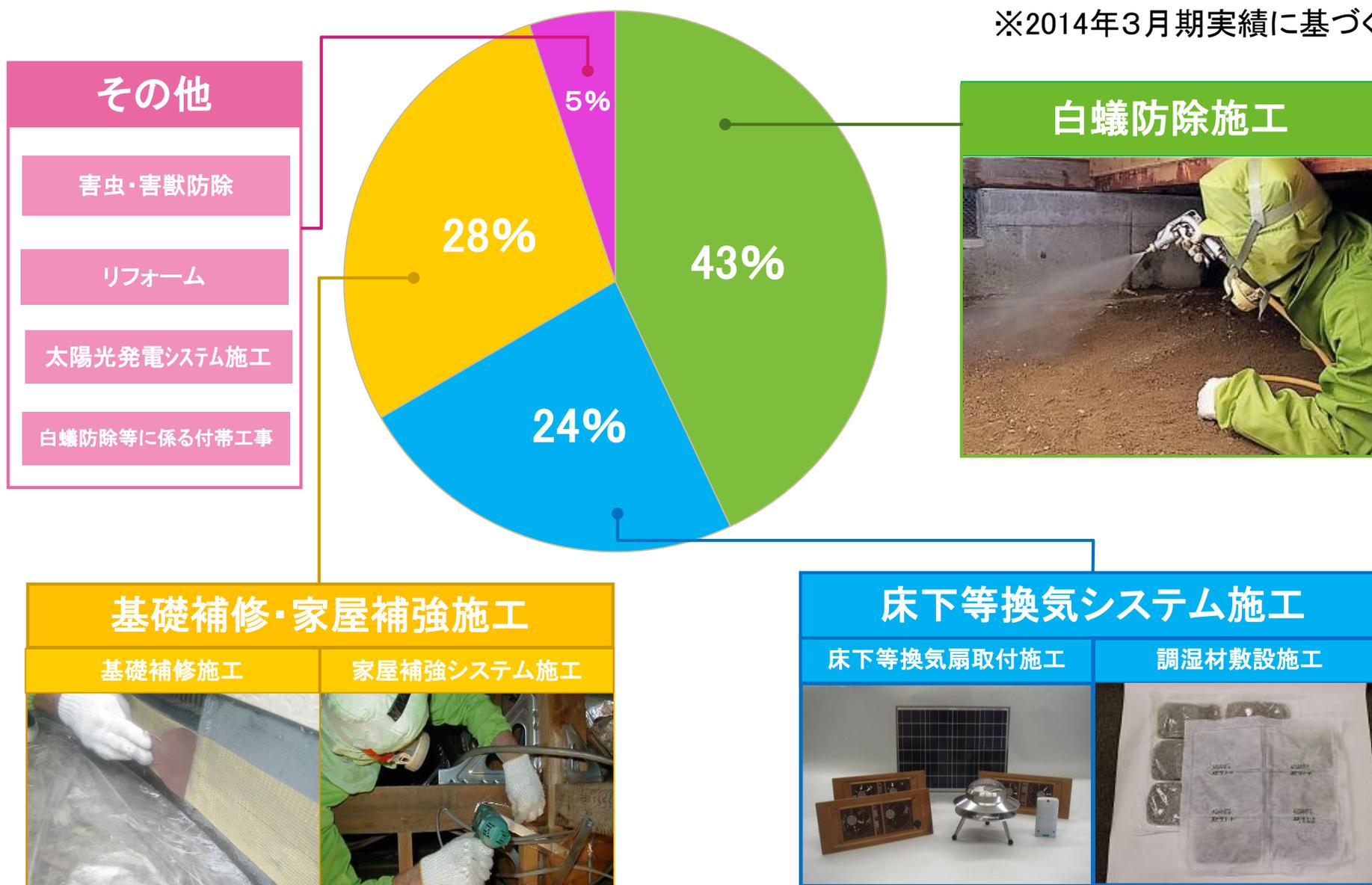


1970年	昭和45年	5月	宗政誠が三洋消毒社を創業し、害虫・害獣防除業を開始
1973年	昭和48年	9月	三洋消毒株式会社に改組、宗政誠が代表取締役就任
1979年	昭和54年	9月	藤枝市農業協同組合と業務提携（農協との提携の端緒）
1990年	平成2年	12月	静岡県浜松市に三ヶ日総合研修センターを開設
1994年	平成6年	1月	CIを導入し、称号を株式会社アサンテに変更
1996年	平成8年	4月	現本社社屋を取得し、移転
2002年	平成14年	3月	福島県耶麻郡に猪苗代総合研修センターを開設
2006年	平成18年	6月	「シロアリ防除のロボット化」が経済産業省支援事業に採択
		7月	シロアリ探知犬をアメリカから導入
2009年	平成21年	6月	宗政誠が公益社団法人日本訪問販売協会監事に就任
2010年	平成22年	10月	トコジラミ探知犬をアメリカから導入
2013年	平成25年	3月	東京証券取引所市場第二部へ上場
2014年	平成26年	4月	東京証券取引所市場第一部指定





※2014年3月期実績に基づく



# シロアリについて 【① 生態】



- 体長は5mmほど
- 熱帯・亜熱帯・温帯などの暖かい地域に分布
- 木材のセルロースを主食にしている
- ゴキブリに近い昆虫
  
- 枯れた木材等を食べ、物質循環に大きな役割を果たしている一面もある。



ヤマトシロアリ  
(職アリ)



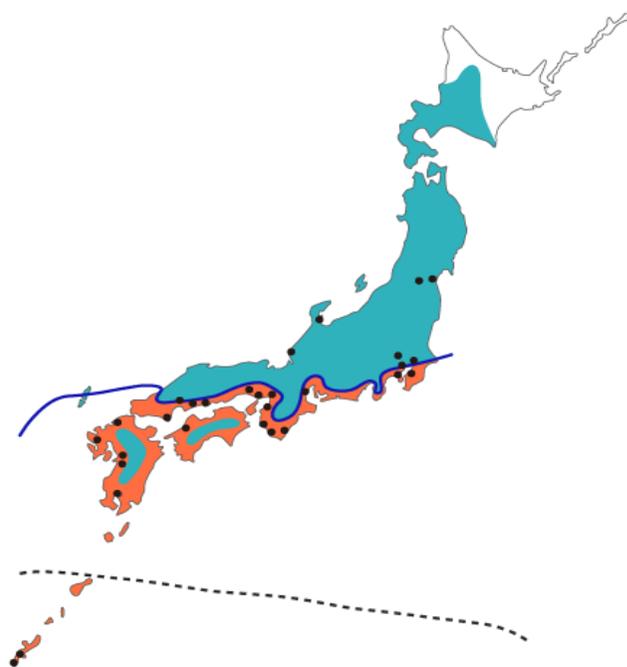
イエシロアリ  
(職アリ)



# シロアリについて 【② 種類と分布】



- 日本には23種類が分布、建築物に被害を与えるのはうち4種
- 特にヤマトシロアリとイエシロアリの2種類は、広域に生息し被害も大きい
- 北海道の一部を除く日本全国に分布し、冬でも冬眠することなく活動
- 4月下旬～7月上旬に巣から飛び出す（群飛：swarm）



## 日本産主要シロアリの分布

- ヤマトシロアリ棲息地域
- イエ・ヤマト混棲地域
- イエシロアリ分布北限
- ダイコクシロアリ分布北限
- アメリカカンザイシロアリ発見地

参考文献：公益社団法人 日本しろあり対策協会  
『2010年度版 しろあり及び腐朽防除施工の基礎知識』



# シロアリについて 【③ シロアリ被害・木材腐朽】



【シロアリ】



【シロアリ被害例】



【羽アリの群飛】



【床下の湿気と腐朽菌】





## シロアリ被害



家屋短命化

財産価値低下

安全性低下

文化財毀損

## 総合的リスク上昇





- 度重なる法改正 → 規制強化
- 創業者の高齢化 → 事業継承問題



業者数が大幅に減少





## 20都府県約200農協と業務提携

### 当社独自のビジネスモデル

- 信頼度が高い
- 地域密着型の営業活動
- 施工代金は農協が回収

他社との  
差別化

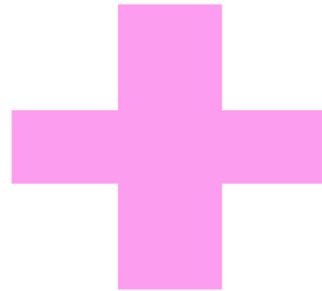




## 農協のコンプライアンス



40年以上の  
ノウハウの蓄積



コンプライアンスを  
重視した社員教育

コンプライアンス  
高度化

お客様満足度  
向上

売上高  
増加



# 営業エリアの北と南に 総合研修センターを保有



三ヶ日総合研修センター(静岡県)

※2015年3月完成予定



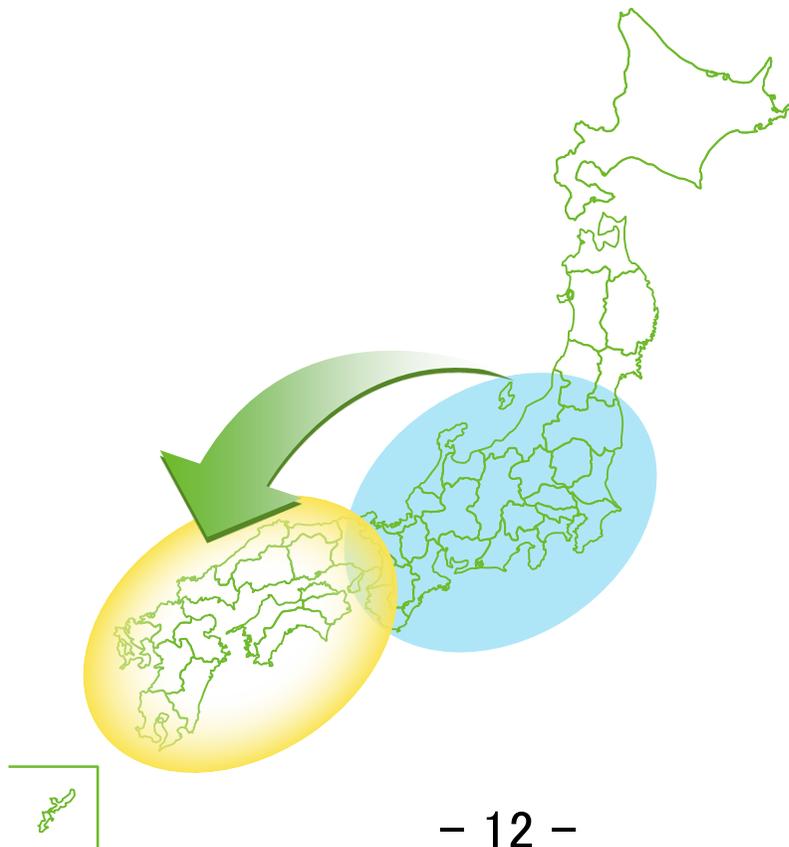
猪苗代総合研修センター(福島県)





## JAとの業務提携を進め

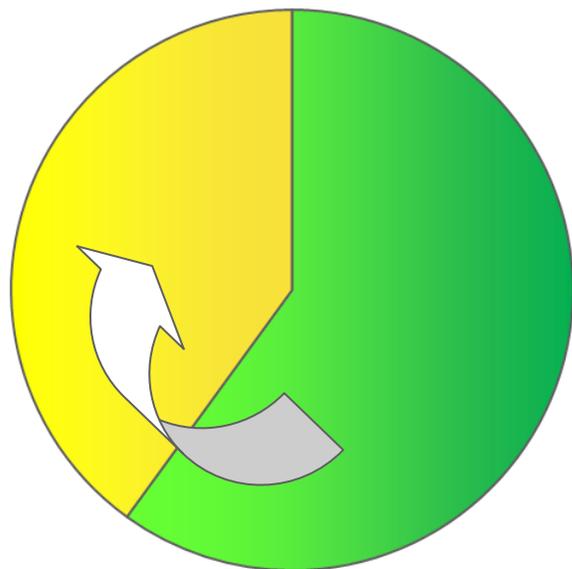
# 東日本から西日本へ進出



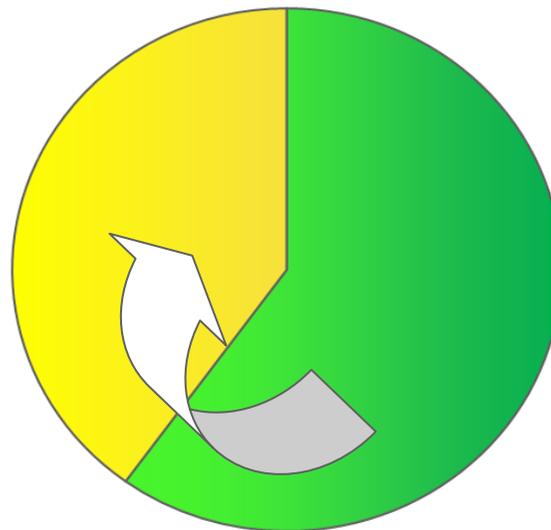
# 経営戦略 【② 既存営業エリアの深耕】



エリア内JA提携率



JA提携エリア  
木造住宅カバー率



既存エリアにも、未提携農協があり  
まだまだ、開拓の余地がある





- 消費者マインドの低迷が長期化
  - 駆け込み需要の反動減
  - 増税と物価高により実質所得は減少
  - 先行き不安感が進行
  
- 天候を原因とした活動制限の発生
  - 台風が上陸し、当社営業エリアに沿って進んだ
  - 12月には、爆弾低気圧、天候不順の影響を受けた
  
- あらゆる業種・企業が人材確保難に直面し、採用市場は一層激化
  
- 既存家屋の保全への関心度は依然高い





- 2014年4月24日 東証1部指定
- 和歌山支店開設 ⇒ 営業エリアは20都府県に拡大
- 需要顕在化への取り組み  
(新CM放映、新聞折込広告拡大、IR活動強化)
- 定年退職後の再就職希望者の採用・活用を推進
- 営業力強化のための教育研修に注力
- サービスの質の向上を図るため、サービス審査室を設置
- 営業関連部門全体の組織強化を図るために営業本部を設置し、取締役本部長を配置(2015年2月1日実施)
- 「ヒト」のマネジメントを一括して管轄する人事本部を設置し、取締役本部長を配置(2015年4月1日実施予定)



# 2015年3月期 業績予想



※ 2015年2月13日に通期業績予想を修正いたしました。

今期の業績は、外部環境が予想を超えるマイナス要因となり、売上高、利益がいずれも予想を下回りました。第4四半期においても厳しい環境が続くと予想されることから、通期業績予想を修正いたしました。

なお、配当予想につきましては、2014年5月9日に発表したとおり32円とする予定です。

(単位:百万円)

	2014年3月期	2015年3月期					
	実績	2014年5月9日公表(修正前)			2015年2月13日公表(修正後)		
		予想値	構成比	前期比増減率	予想値	構成比	前期比増減率
売上高	12,924	13,946	100.0%	+7.9%	<b>12,539</b>	<b>100.0%</b>	<b>△3.0%</b>
営業利益	2,570	2,730	19.6%	+6.2%	<b>2,182</b>	<b>17.4%</b>	<b>△15.1%</b>
経常利益	2,566	2,727	19.6%	+6.3%	<b>2,231</b>	<b>17.8%</b>	<b>△13.1%</b>
当期純利益	1,378	1,640	11.8%	+19.0%	<b>1,347</b>	<b>10.7%</b>	<b>△2.3%</b>
1株当たり 当期純利益(円)	114.26	133.56	-	+16.9%	<b>109.94</b>	-	<b>△3.8%</b>



# 3Q累計期間 【 ① 経営成績(前期比) 】



- 売上高は同期間比0.6%の減少。利益も微減。
- 技術力増強と商品構成に伴う労務費、資材費、車両関連費用等の増加で売上原価が4.5%増加。
- 販・管費は前期比減少したが、売上減と売上原価の増加をカバーするには至らなかった。

(単位:百万円)

	2014年3月期 3 Q 累計		2015年3月期 3 Q 累計			
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比 差異	前年同期比 増減率
売上高	10,001	100.0%	9,941	100.0%	△60	△0.6%
売上総利益	7,281	72.8%	7,098	71.4%	△183	△2.5%
販売費及び一般管理費	5,044	50.4%	4,987	50.2%	△57	△1.1%
営業利益	2,236	22.4%	2,110	21.2%	△126	△5.6%
経常利益	2,227	22.3%	2,104	21.2%	△122	△5.5%
四半期純利益	1,367	13.7%	1,305	13.1%	△61	△4.5%
1株当たり四半期純利益(円)	113.54	-	106.75	-	△6.79	△6.0%



# 3Q累計期間 【 ② 経営成績(進捗率) 】



- 第4四半期は例年、売上高のボトムシーズンに当たるので、利益率は低い。
- 前期第4四半期は、消費増税前の駆け込み需要があったので、例外であった。

(単位:百万円)

	2014年3月期		2015年3月期			
	通期実績	通期業績予想	構成比	3Q累計実績	構成比	進捗率
売上高	12,924	12,539	100.0%	9,941	100.0%	79.3%
売上総利益	9,339	8,904	71.0%	7,098	71.4%	79.7%
営業利益	2,570	2,182	17.4%	2,110	21.2%	96.7%
経常利益	2,566	2,231	17.8%	2,104	21.2%	94.3%
当期純利益	1,378	1,347	10.7%	1,305	13.1%	96.9%
1株当たり当期 (四半期)純利益(円)	114.26	109.94	-	106.75	-	97.1%



# 3Q累計期間 【 ③ サービス別売上高 】



- 白蟻防除は、新規営業の不調が続き前期比減少。
- 床下等換気システムと基礎補修・家屋補強は、既存のお客様を中心に伸びたが、小幅増となった。

(単位:百万円)

	2014年3月期 3 Q 累計		2015年3月期 3 Q 累計		
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期間比 増減率
売上高	10,001	100.0%	9,941	100.0%	△0.6%
うち 白蟻防除	4,424	44.2%	4,334	43.6%	△2.0%
新規防除	2,707	27.1%	2,610	26.3%	△3.6%
更新防除	1,716	17.2%	1,723	17.3%	+0.4%
うち 床下等換気システム	2,413	24.1%	2,452	24.7%	+1.6%
うち 基礎補修・家屋補強	2,655	26.5%	2,689	27.1%	+1.3%
その他	508	5.1%	465	4.7%	△8.4%



# 3Q累計期間 【 ④ 平均人員・1人当たり売上高 】



- 人員数は、期初時点で前年同期比△25人だったが、6月以降はプラスに転じた。
- 1人当たり売上高は、第3四半期の不調により前期比減少。
- 人員数は前期比増加。

	2014年3月期 3Q累計	2015年3月期 3Q累計	差異	前年同期間比 増減率
売上高(百万円)	10,001	9,941	△60	△0.6%
期中平均人員(人)	890	918	+28	+3.2%
1人当たり売上高(千円)	11,239	10,827	△412	△3.7%
四半期末人員(人)	853	897	+44	+5.2%

※ 人員数は、嘱託社員、パート・アルバイト社員を含む、実働従業員の月末人員数平均値。

※ 1人当たり売上高は9ヵ月累計。



# 3Q累計期間 【 ⑤ 経費実績(前期比) 】



- 売上原価は、技術職の増員とそれに伴う機器、車両関連費用の増加等により、労務費と車両費、消耗品等が増加。
- 販・管費は、人件費は前期比減少、その他の経費も広告宣伝費の増加等による微増に止めた。
- 総人件費はほぼ前期並み。同率は0.2ポイント上昇。

(単位:百万円)

	2014年3月期 3 Q 累計	2015年3月期 3 Q 累計	差異	前年同期間比 増減率
売上高	10,001	9,941	△60	△0.6%
売上原価	2,720	2,843	+123	+4.5%
うち 材料費	1,219	1,198	△20	△1.7%
うち 労務費	937	1,013	+76	+8.2%
その他原価	563	631	+68	+12.1%
販売費及び一般管理費	5,044	4,987	△57	△1.1%
うち 人件費	3,339	3,260	△79	△2.4%
その他経費	1,705	1,727	+22	+1.3%
総人件費	4,276	4,273	△3	△0.1%
売上高労務費比率	9.4%	10.2%	+0.8 pt	-
売上高人件費比率	33.4%	32.8%	△0.6 pt	-
売上高総人件費比率	42.8%	43.0%	+0.2 pt	-



# 3Q累計期間 【 ⑥ 貸借対照表(前期末比) 】



(単位:百万円)

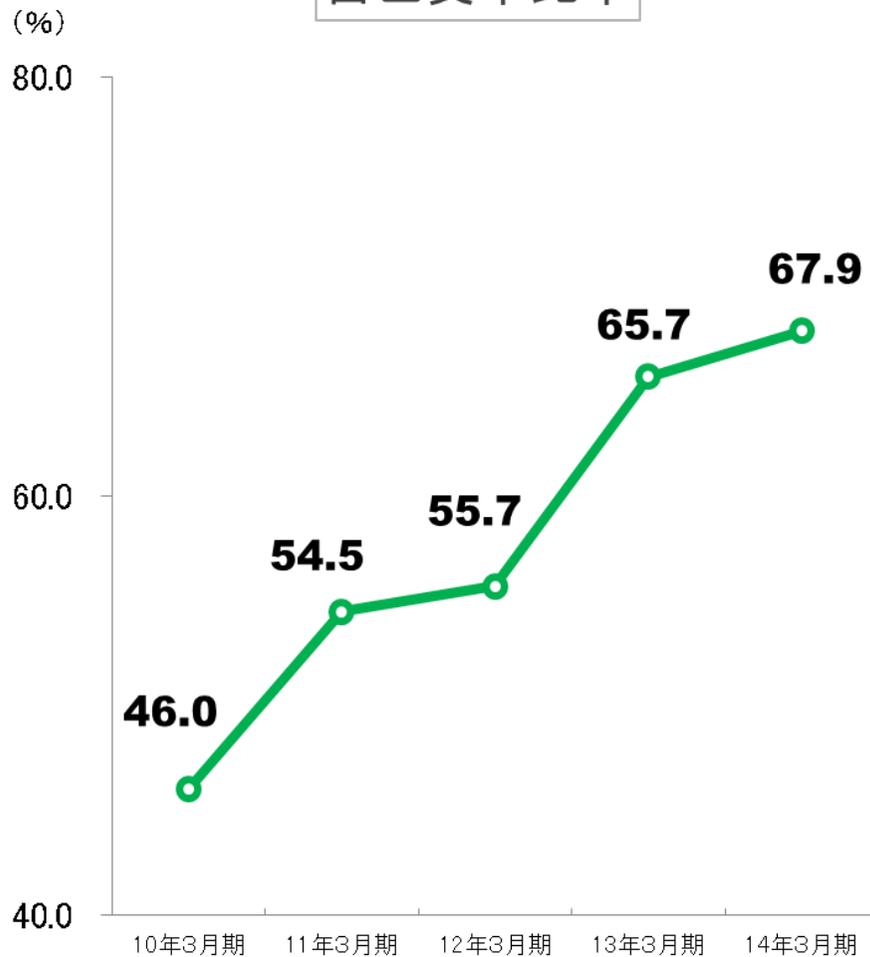
	2014年3月期	2015年3月期 3 Q	増減額	主な増減要因
現金及び預金	4,955	4,931	△23	営業C F +902 投資C F △645 財務C F △280
売掛金	1,777	1,562	△215	
有形固定資産	4,116	4,683	+566	建設仮勘定計上 +599 (三ヶ日総合研修センター)
資産合計	12,006	12,281	+274	
買掛金	253	249	△4	
長短借入金	1,191	1,217	+25	
未払法人税等	726	46	△679	法人税支払
負債合計	3,852	3,138	△714	
利益剰余金	6,185	7,149	964	四半期純利益 + 1,305 配当金支払 △304
純資産合計	8,154	9,143	989	



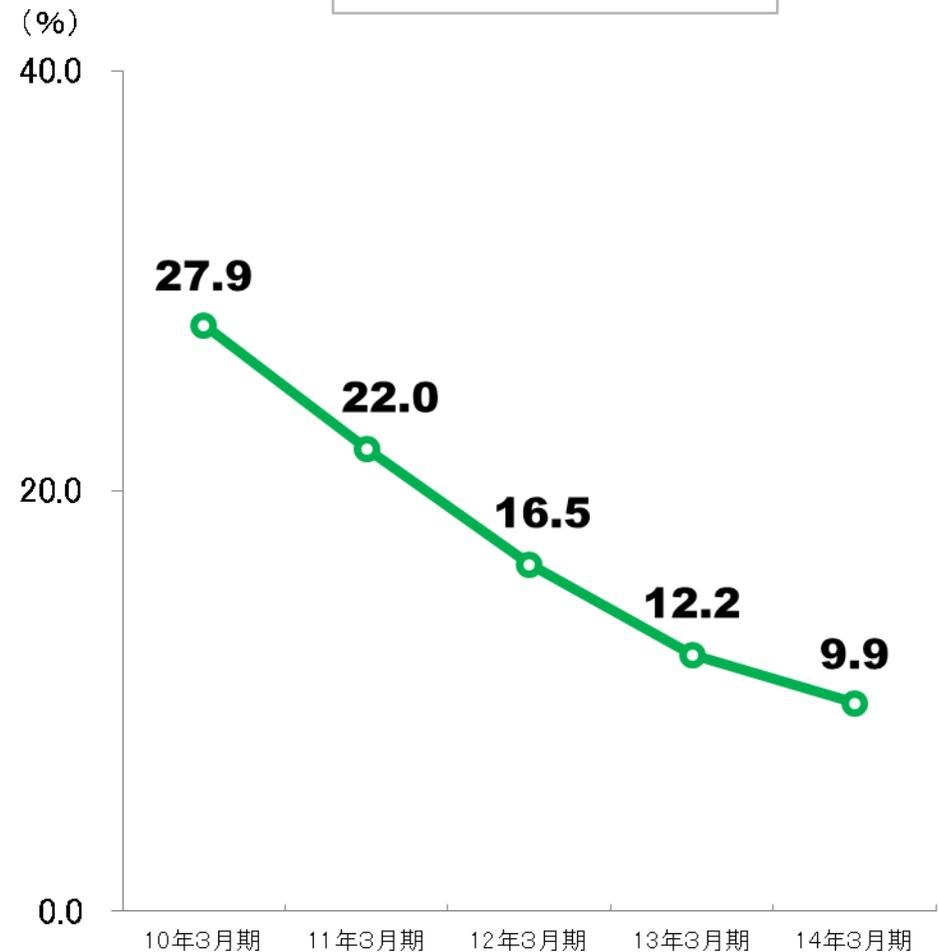


## 財務内容安定

自己資本比率

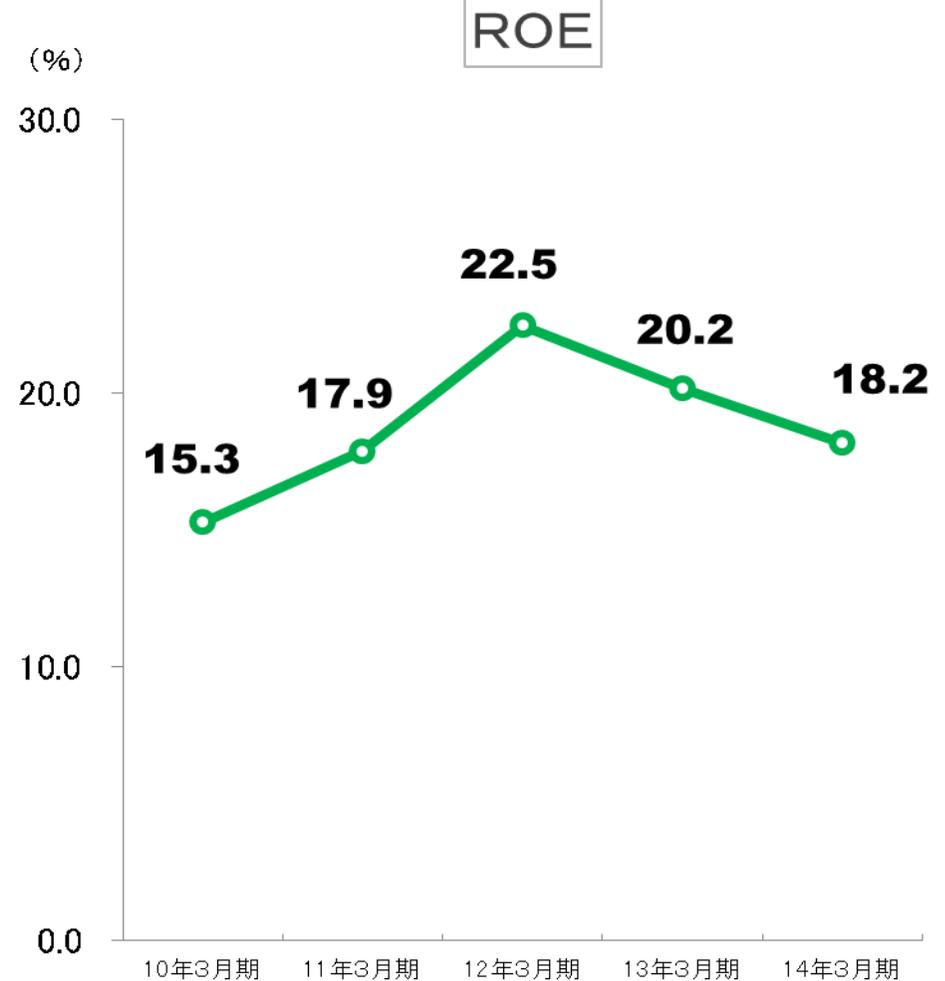
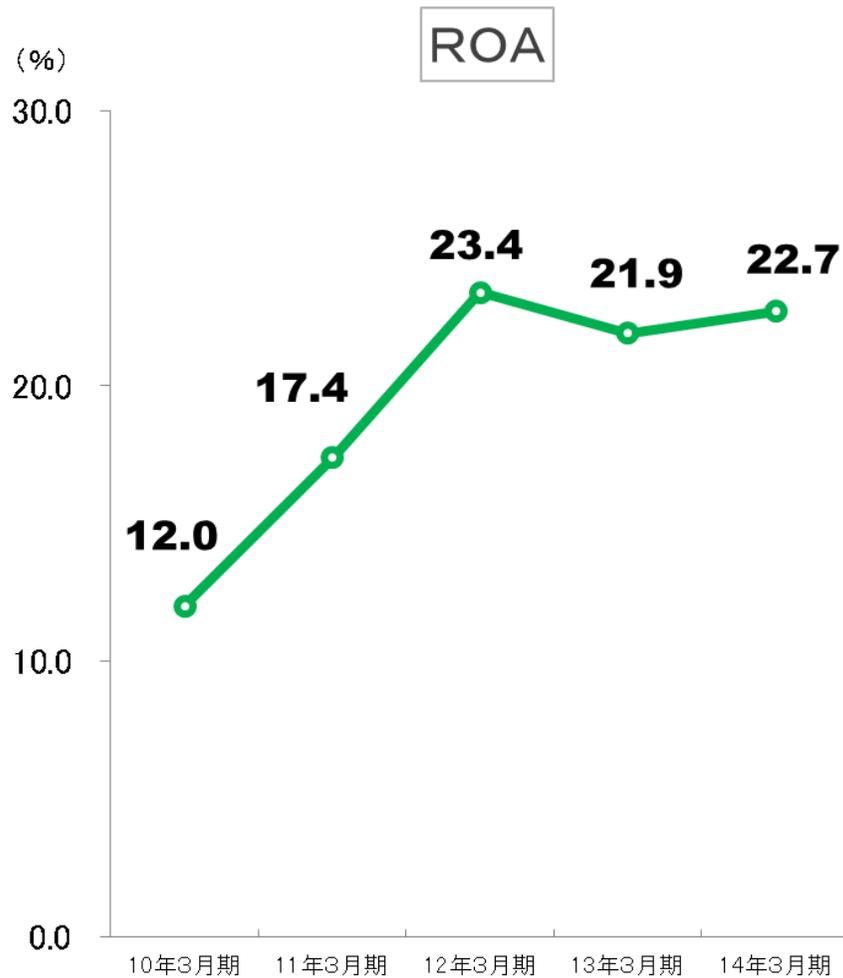


有利子負債依存度





## 高水準を維持



# 経営指標 【 ② 今期3Q実績 】



	2014年3月期 3 Q	2015年3月期 3 Q	増減
流動比率	299.9%	364.8%	+64.8 pt
自己資本比率	69.6%	74.4%	+4.8 pt
有利子負債依存度	11.1%	9.9%	△1.1 pt
売上高営業利益率	22.4%	21.2%	△1.1pt
総資産経常利益率 ( R O A )	20.0%	17.4%	△2.6 pt
自己資本純利益率 ( R O E )	18.1%	15.1%	△3.0 Pt

(注) ROA・ROEは、当該期間の利益／当該期間の期首期末平均総資産・自己資本で計算。

1株当たり純利益	113.54円	106.75円	△6.79円
1株当たり純資産	669.54円	744.64円	+75.10円



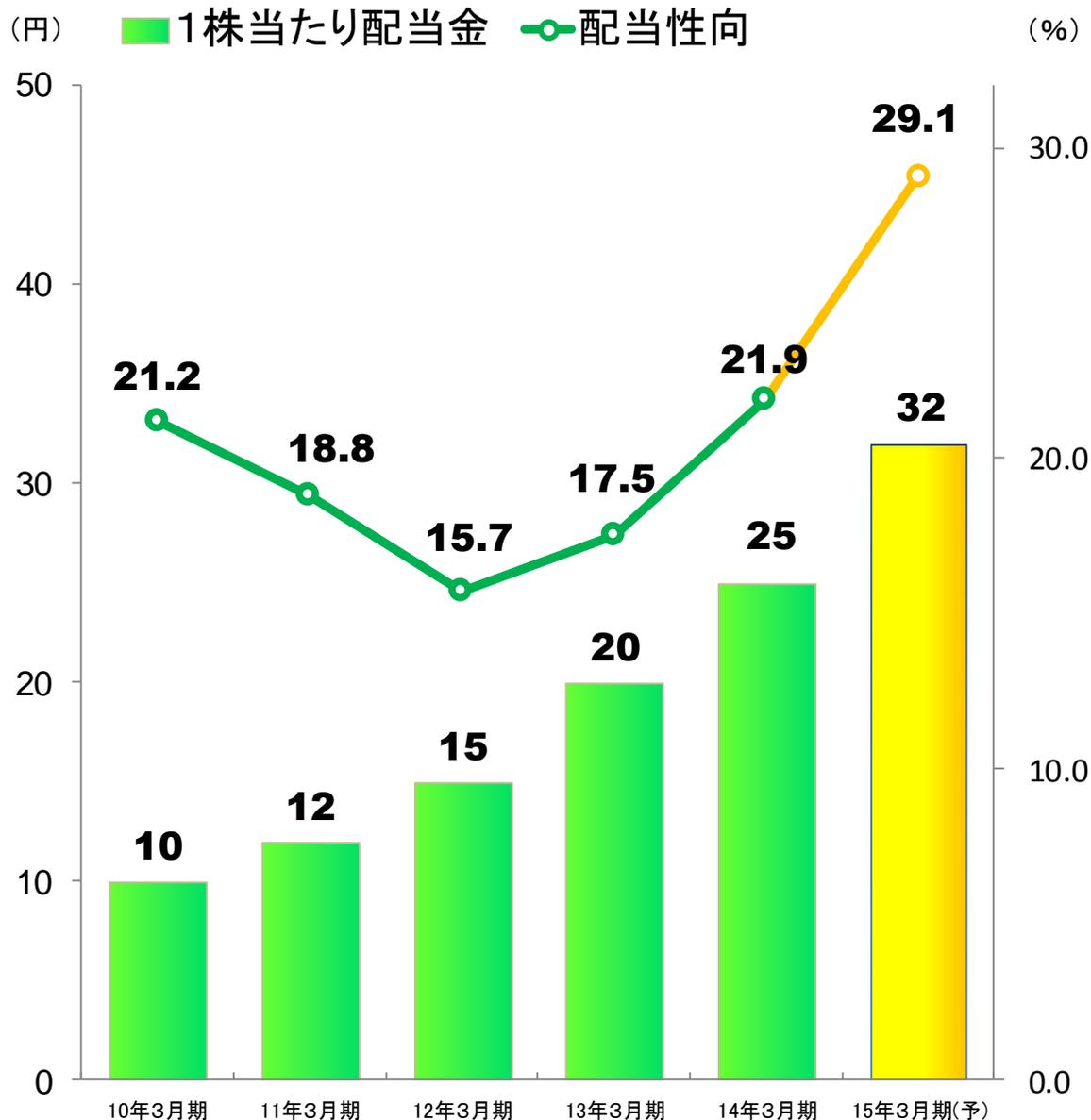


## 制度内容

- 3月末、9月末の1単元以上保有されている株主様を対象
- 三菱UFJニコスギフトカード1,000円分を贈呈
- 贈呈時期は、毎年6月、12月を予定



# 株主還元【② 配当金】



2015年3月期

配当予想(通期)

32円 (前期比+7円)

配当性向 29.1%



# 株主還元 【 ③ 利回り 】



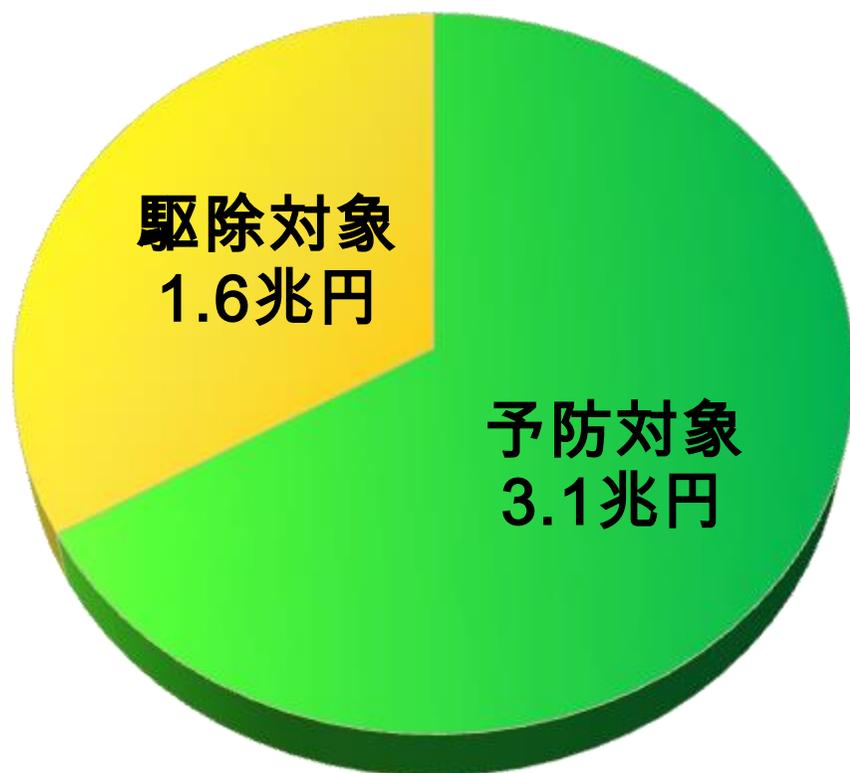
① 株価（2月20日終値）	1,253円
② 単元株数	100株
③ 単元株購入金額（①×②）	125,300円
④ 1株当たり配当金	32円
⑤ 単元株配当金（②×④）	3,200円
<b>配当利回り（⑤/③）</b>	<b>2.55%</b>
⑦ 株主優待（1,000円商品券）	1,000円
⑧ 3月末、9月末の年2回贈呈（⑦×2）	2,000円
<b>【ご参考】配当+優待利回り※（（⑤+⑧）/③）</b>	<b>4.15%</b>

※ 単元株数を1年保有の場合





- 全国の木造戸建住宅は約**26**百万戸
- 当社試算による白蟻防除の潜在需要は膨大

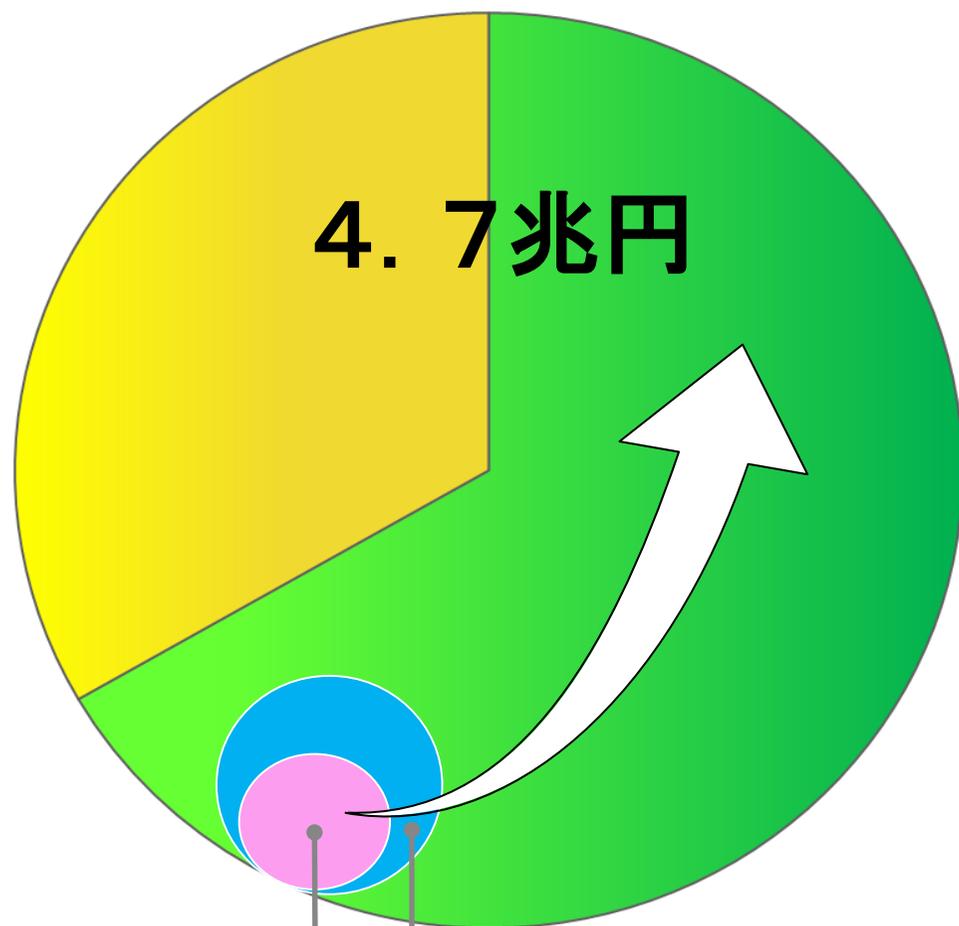


**4.7兆円**

白蟻防除に使用する薬剤の有効期間は5年

⇒継続的に処理が必要





4.7兆円

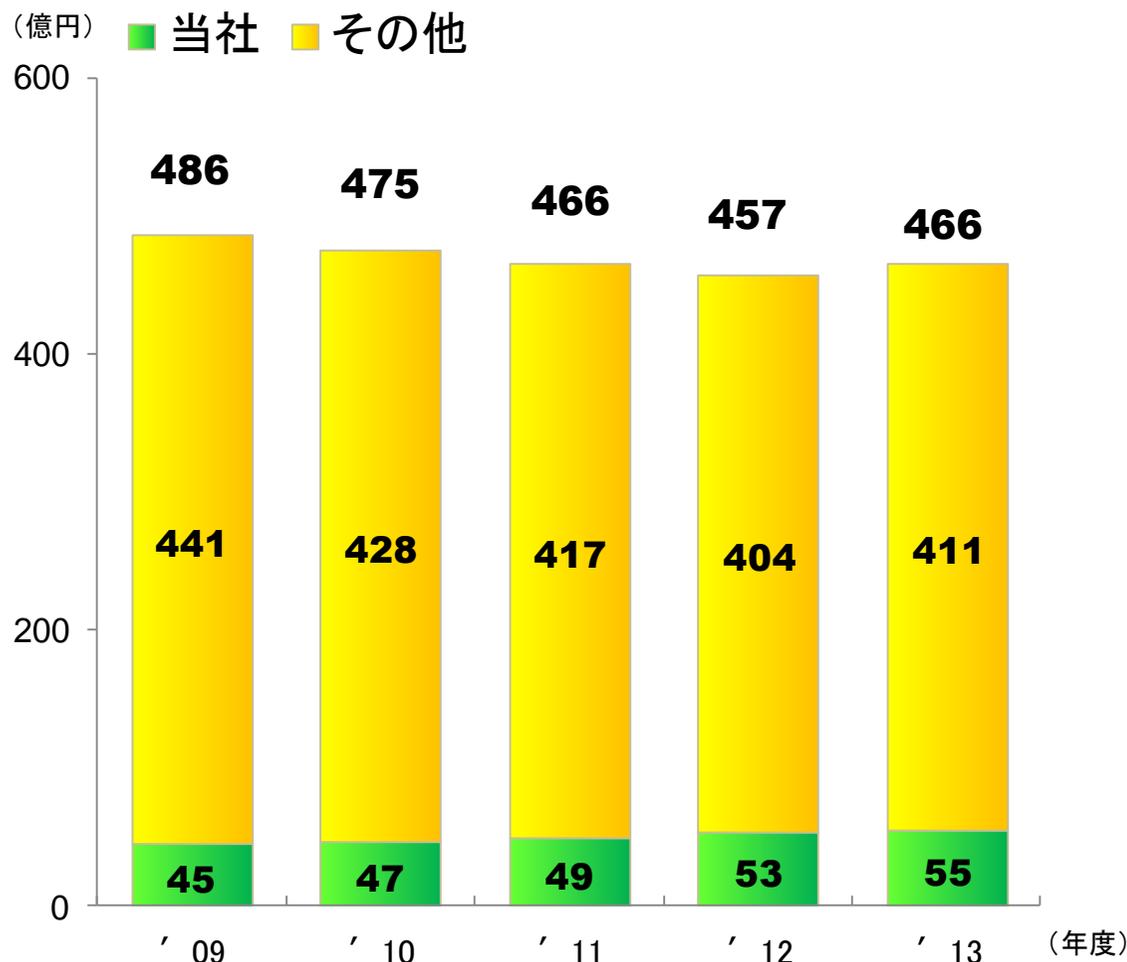
この円グラフの差が  
成長の「のりしろ」

業界売上高推定値 466億円

業界上位10社の売上高推定値 252億円



# シロアリ防除市場 【③ 業界売上高】



白蟻防除売上高の  
国内規模  
年間 **466**億円

2013年度  
当社シェア **12%**\*  
業界**No.1**

\* 当社算出値

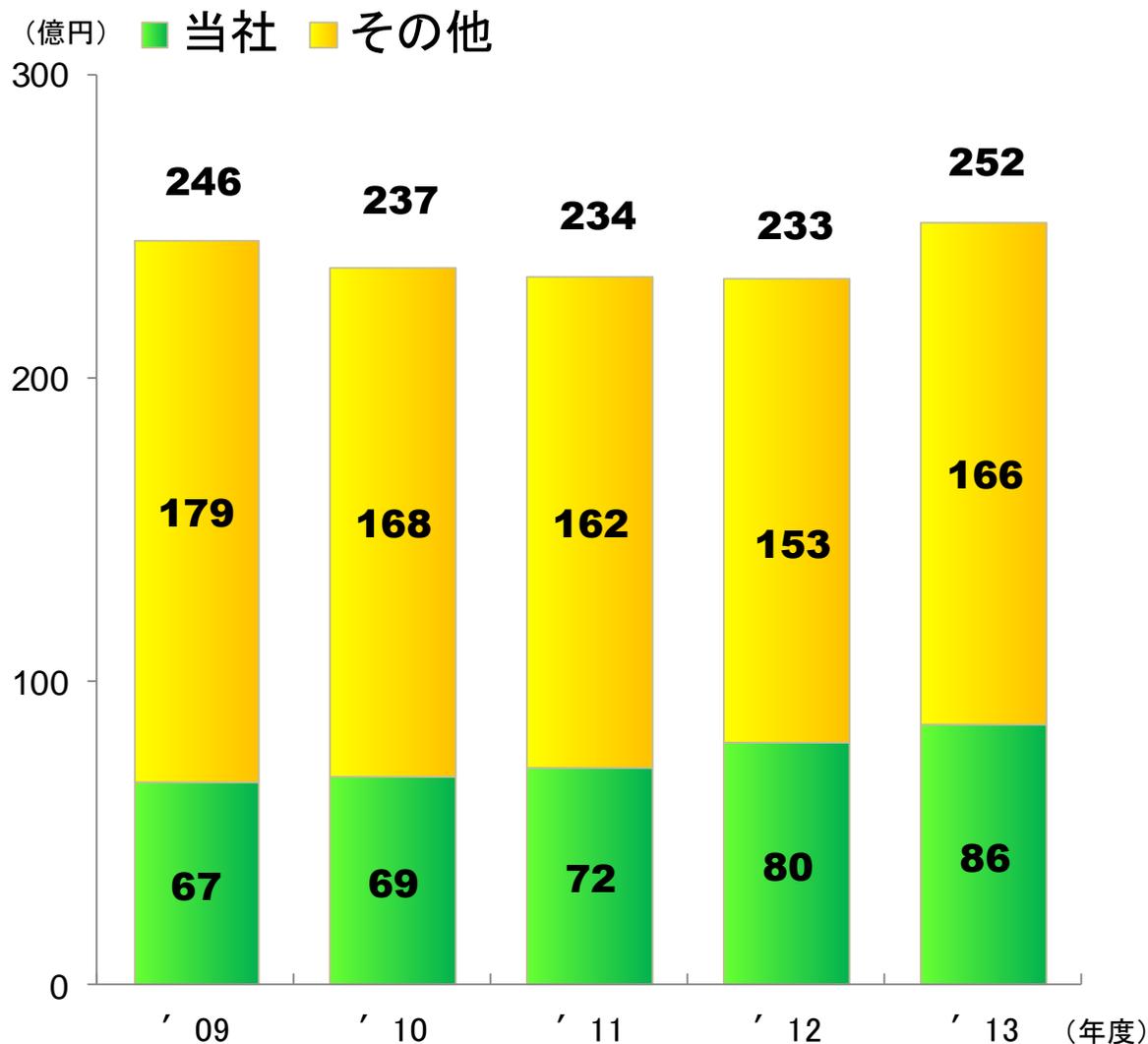
出所: (株)矢野経済研究所「2014年版PCO・TCO・燻蒸サービスの市場実態と中期展望」

注1. 事業者売上高ベース

注2. 市場規模全体のみ(株)矢野経済研究所推定値



# シロアリ防除市場 【④ 上位10社売上高】



上位10社の  
売上高合計  
年間 **252**億円

2013年度  
当社シェア **34%**  
業界**No.1**

当社推定業界上位10社の売上高(白蟻対策+湿気対策)





## PCO(ペストコントロールオペレーター)業界の推定売上高

( LLC社「A Strategic Analysis of the U.S. Structural Pest Control Industry -The 2013 Season」 )

- PCO業界全体(800社を調査)の2013年売上高は推定約7,900億円。

## 2013年 PCO(ペストコントロールオペレーター)企業の売上高上位100社ランキング

( GIE Media社「PCT Magazine」2014年5月27日号 )

- 上位100社の売上高合計は約6,300億円で、前年比約300億円増加。
- このうちTC(ターマイトコントロール=白蟻防除)売上高は約1,400億円  
(当社概算)。
- 上位3社は、当該企業かその親会社がNY証券市場に上場。



# 株式情報 【 株式数と株主数 】



発行可能株式総数	42,000,000株
発行済株式の総数	12,252,900株
株主数	6,885名

※2014年9月30日現在

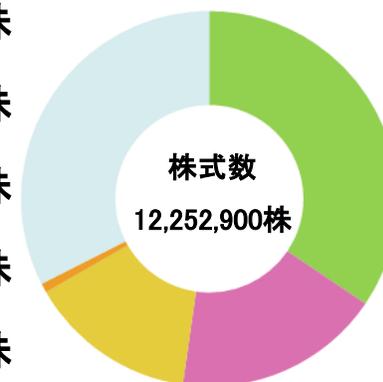
### 【所有者別株主分布状況】

■ 個人	6,710名
■ 外国法人等	72名
■ 金融機関	30名
■ 金融商品取引業者	23名
■ 一般法人	50名

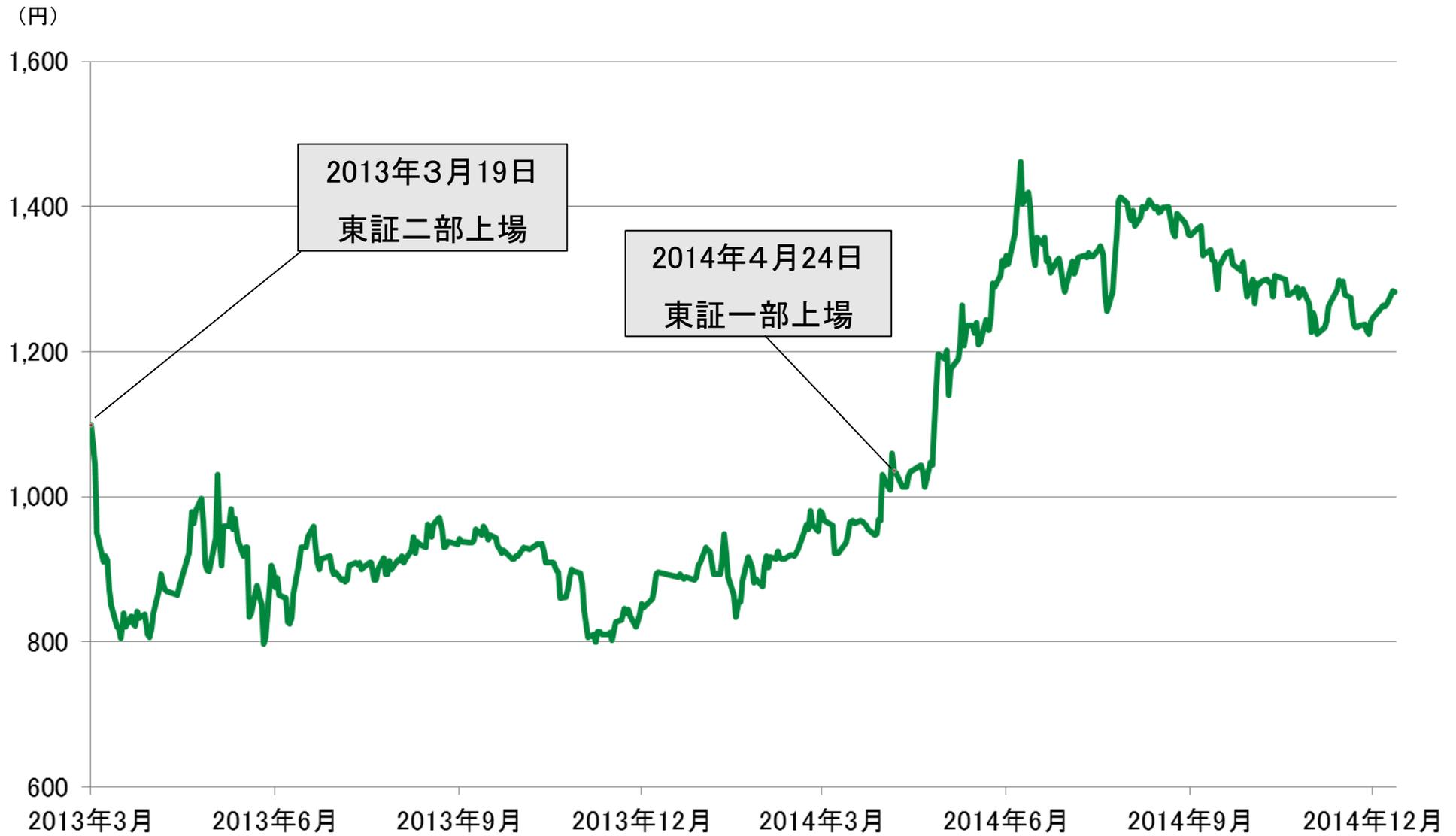


### 【所有者別株式分布状況】

■ 個人	4,218,787株
■ 外国法人等	2,189,400株
■ 金融機関	1,780,400株
■ 金融商品取引業者	97,412株
■ 一般法人	3,966,901株



# 株式情報 【 株価の推移 】



※終値を表示しております。





## アサンテ探知犬チーム「くんくんズ」

- 白蟻・トコジラミ対策の必要性と社会的認知度を向上させるためのPR活動を展開
- 2006年 米国よりしろあり探知犬「ノア」導入
- 2010年 米国よりトコジラミ探知犬「サムソン」他1頭を導入
- 「におい」で対象物を探知
- 非破壊で検査が可能
- 現在7頭(訓練中含む)
- しろあり犬、トコジラミ探知犬を子犬から育てている(日本初の試み)



# お問い合わせ



## 株式会社 アサント

**電話番号：03-3226-5511（代表）**

（土・日・祝日および夏期・年末年始の休業日を除く）

**e-mail：ir@asante.co.jp**

**URL：http://www.asante.co.jp/**

### 将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。  
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。  
また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。  
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。